

## 平成25年度 事業報告

平成25年度は、富士山が世界文化遺産に登録、2020年夏季オリンピック開催地が東京に決定、ソチ冬季オリンピックで日本選手の活躍など、歓喜の「輪」が広がった。一方、環境問題では昨今の中国の経済成長に伴い、微小粒子状物質（PM 2.5）を筆頭とした有害物質による大気汚染が加速し、偏西風によって日本へも影響が出始めている。その他、地球温暖化や水環境問題も含め、世界全体が環境問題に真剣に取り組み、美しい環境の「輪」をつなげる必要がある。

このような状況の中、当協会では、「水の大切さ」を学んでもらうことを目的に、小・中学生を対象とした環境学習を実施するとともに、県下20市町に環境学習の要請活動を行った。

また、浄化槽の維持管理技術向上を図るために、法定検査結果による管理・清掃部会員（現場従事者等）と検査員との意見交換会の開催及び各種講習会、研修会を開催した。

法定検査事業においては、PC・業務用サーバーの更新及び浄化槽管理システムの再構築を行うとともに、関係行政機関との連携を図り、浄化槽電子台帳を活用して検査基数の拡大に努めた。

公益認定法人としての組織整備としては、衛生委員会及びAEDを設置し、労働衛生管理体制の整備を図ったほか、県と締結している「災害時における浄化槽の点検・復旧等に関する協力協定」に基づき、緊急通行車両等の事前届出を行い、社会的信用の向上に努めた。

その他、平成25年度事業計画に基づき実施した事業は、次のとおりである。

### I 事業

#### 〔公益目的事業〕

#### 1. 浄化槽法第7条・11条に基づく検査事業（公 1）

##### （1）浄化槽法第7条・11条に基づく検査

「第五次法定検査実施5か年計画」の4年目に当たる今年度は、検査員26名体制で7条検査2,764基、11条検査52,249基の計55,013基を実施し、計画基数（54,800基）を213基上回る結果となった。

<平成21年度～平成25年度 実績>

年度	H21	H22	H23	H24	H25
7条	3,333	2,898	3,003	3,010	2,764
11条	44,643	46,479	48,390	50,380	52,249
計	47,976	49,377	51,393	53,390	55,013
検査員数	22人	23人	24人	25人	26人

##### （2）維持管理（保守点検・清掃・法定検査）に係る一括契約

法定検査受検率の向上を図るため、平成15年度から開始している、保守点検・清掃・法定検査を浄化槽管理者と一括して契約する「一括契約」により7条検査276基、11条検査2,346基の計2,622基を締結した。

(内 訳)

対象地区	7条	11条	合 計	備考 (事業開始日)
伊予市	48	781	829	H15. 4. 1
松前町	109	927	1,036	H16. 10. 1
久万高原町	4	356	360	H16. 6. 15
愛南町	115	282	397	H22. 10. 1
合 計	276	2,346	2,622	

(備考)愛南町は、保守点検  
・法定検査の一括契約。

(3) 浄化槽電子台帳の活用による11条検査の掘り起し

PC・業務用サーバーの更新及び浄化槽管理システムの再構築を行うとともに、県及び各市町との緊密な連携を図り、浄化槽電子台帳を活用して、新たに539基の11条検査を実施した。

(4) 法定検査結果に基づく水質悪化施設の原因調査（二次検査）への取り組み

法定検査の結果、水質悪化施設（BOD31mg/l以上）の原因調査（二次検査）を実施（4施設）し、機能改善に努めた。また、将来に向けた水質分析の体制整備について検討した。

(5) 不適正浄化槽の早期改善への取り組み

法定検査の結果、不適正等と判定された浄化槽の早期改善を図るため、検査対策委員会において改善指導の検討や処理を行うとともに、設置者等に起因する不適正浄化槽については、保健所及び浄化槽法に係る事務権限移譲実施市町に改善指導を要請した。

(6) 各種研修会への参加

「四国地区協議会検査員研修会」、「九州地区浄化槽検査員研修会」及び「全国浄化槽技術研究集会」等へ参加し、検査員の技術向上並びに専門的知識の習得に努めた。

## 2. 浄化槽の普及及び浄化槽工事・維持管理の適正化事業（公 2）

(1) 浄化槽の普及

- 1) 支部が主催・協賛する浄化槽普及啓発事業（延べ5事業）に助成金を交付し、支部活動の推進に協力した。

支部	開 催 日	事 業 名
新居浜	平成25年 8月 4日(日)	第27回市民一斉清掃と浄化槽普及活動
今 治	平成26年 1月19日(日)	「かわらぬ愛きくま2014」
松 山	平成25年 6月28日(金)	松山市環境月間「第46回浄化槽実態調査」
	平成25年 9月25日(水)	松山市鴨川「第47回浄化槽実態調査」
	平成25年10月19日(土)・20日(日)	松山市「みんなの生活展2013」

- 2) 県下20市町教育委員会と浄化槽担当課を訪問し、環境学習のPR並びに浄化槽の普及促進活動を行った。

3) 次世代を担う子供たちを対象に「水の大切さ」を学んでもらうことを目的に環境学習を実施した。

開催日時	開催場所	学習内容	児童・生徒数
平成25年 6月25日(火) 13:40~14:25	愛南町立福浦小学校 3.4年生、特別支援学級	座学講座 顕微鏡を使つての微生物観察	10名
平成25年 7月 1日(月) 10:20~11:05	愛南町立一本松小学校 5年生		24名
平成25年 7月17日(水) 14:00~14:50	愛南町立御荘中学校 1年生	座学講座、浄化槽見学 顕微鏡を使つての微生物観察	90名
平成25年10月 3日(木) 10:20~11:05	愛南町立中浦小学校 3.4.5.6年生	座学講座 顕微鏡を使つての微生物観察	16名
平成25年10月20日(日) 10:30~11:15	愛南町篠山小学校 3.4年生、特別支援学級		12名
平成26年 1月10日(金) 14:05~15:40	内子町立五十崎小学校 4年生	座学講座、CODパックテスト 顕微鏡を使つての微生物観察	14名
平成26年 2月17日(月) 10:20~12:00	今治市立菊間小学校 6年生		41名
平成26年 3月 7日(金) 13:35~15:25	西条市立小松中学校 1年生	座学講座 顕微鏡を使つての微生物観察	58名
平成26年 2月28日(金) 14:35~15:25	四国中央市立土居中学校 1年生	「働く人に学ぶ講座」への参加協力 顕微鏡を使つての微生物観察	12名

(2) 浄化槽機能保証制度事業

浄化槽に対する信頼と安心・安全の確保を目的に、(一社)全国浄化槽団体連合会で制度化された「浄化槽機能保証制度事業」を推進(登録:2,145基)した。

<平成23年度~平成25年度 実績>

年度	四国中央	新居浜	西条	今治	松山	大洲喜多	八幡浜	西予	宇和島	計
H25	165	57	217	151	970	152	39	60	334	2,145
H24	150	57	199	153	854	162	64	64	292	1,995
H23	154	64	220	171	838	154	58	70	415	2,144

(3) 浄化槽設置届出等の事前指導

「愛媛県浄化槽取扱指導要綱」に基づき、県下9支部において浄化槽設置計画・届出書の事前指導(2,970基)を行うとともに、浄化槽管理者(設置者等)に対し浄化槽設置届済証、点検記録用ファイル、リーフレットの配布により維持管理の重要性を周知した。

<平成23年度~平成25年度 実績>

年度	四国中央	新居浜	西条	今治	松山	大洲喜多	八幡浜	西予	宇和島	計
H25	219	232	257	208	1,319	193	49	82	411	2,970
H24	210	259	258	219	1,226	183	66	74	386	2,881
H23	205	276	258	238	1,262	190	78	92	448	3,047

〔収益事業〕

3. 行政及び浄化槽関連機関からの業務受託事業

愛媛県及び松山市等の委託事業を受託し、自主管理機能の体制整備、適正な施工・維持管理の推進、法定検査の円滑な実施に努めた。

(1) 愛媛県及び松山市からの業務受託

<愛媛県>

- ・浄化槽登録業者指導事業（事前指導：工事業 18社、保守点検 49社）

<松山市>

- ・浄化槽保守点検業者登録等指導事業（事前指導：15社）

(2) 松山市からの業務受託「浄化槽設置整備事業に係る現地確認業務」

- 1) みなし浄化槽等からの転換の事前状況（206基）
- 2) 浄化槽の据付工事状況（719基）
- 3) 設置後の機能等の状況（719基）

(3) (公財)日本環境整備教育センターからの業務受託

- ・全浄協登録浄化槽実地調査（7基）
  - （上期分）積水ホームテクノ(株) 2基
  - （下期分）(株)ダイキアクシス 4基 大栄産業(株) 1基

〔その他の事業〕

4. 浄化槽事業者の把握、指導育成及び関係機関との連携等事業

- (1) 法定検査結果による管理・清掃部会員(現場従事者等)と検査員との意見交換会の開催  
現場に即した維持管理技術向上を図るため、法定検査の結果を基に管理・清掃部会員(現場従事者)と検査員との意見交換会を各支部単位で開催した。

支部	開催日	参加者数	支部	開催日	参加者数	支部	開催日	参加者数
四国中央	9月19日(木)	30名	松山	11月14日(木)	58名	西予	9月27日(金)	35名
新居浜	11月12日(火)	45名		11月15日(金)	50名	宇和島	9月26日(木)	37名
西条	10月22日(火)	37名	大洲喜多	10月29日(火)	28名			
今治	10月21日(月)	31名	八幡浜	10月25日(金)	19名			

(2) 講習会の開催

コンパクト型浄化槽の普及に対処するため、「コンパクト型浄化槽の保守点検の実務に関する講習会Ⅱ」[主催：(公財)日本環境整備教育センター]を平成25年8月23日(金)と8月29日(木)の2回に分けて開催(受講者：会員 236名会員外28名)した。  
なお、受講を奨励するため、会員受講者に対し助成(7,000円/人)を行った。

〔講習内容〕

- ①コンパクト型浄化槽の概要と運転方法の考え方
- ②保守点検記録票を活用した保守点検の実務
- ③処理水質の評価・情報の共有

### (3) 研修会の開催

- 1) 「災害に強い浄化槽を考える～南海トラフ大地震への備え」をテーマとした「浄化槽技術研修会」を平成26年3月5日(水)に開催(参加者：139名)した。
- 2) 支部が主催・協賛する「支部実施研修会」に助成金を交付(5支部)した。

支部	開催日	研修内容	参加者数
新居浜	平成26年 3月 4日(火)	モアコンパクト型浄化槽の構造等について	47名
西条	平成25年 6月21日(金)		47名
今治	平成25年10月21日(月)	浄化槽ブロワのメンテナンスについて	32名
西予	平成25年 9月27日(金)	モアコンパクト型浄化槽の構造等について	40名
宇和島	平成25年10月 1日(火)		62名

### (4) 関係行政機関及び関係団体との連携

- 1) 県との「災害時における浄化槽の点検・復旧等に関する協力協定」に基づき、大規模災害の発生時に迅速かつ円滑な復旧作業等を実施できるように「緊急通行車両等の事前届出」を行った。
- 2) 「浄化槽業務推進連絡会」(浄化槽整備事業・市町村整備推進事業実施市町が参加)を東・中・南予で開催し、補助基数の拡大及び維持管理補助制度等の創設を要請するとともに、適正な施工・維持管理及び未受検者指導等を含めた円滑な法定検査の実施に向け、情報交換を行った。
- 3) (一社)全国浄化槽団体連合会、全浄連四国地区協議会、浄化槽法指定検査機関四国地区協議会及び浄化槽関連団体との連携を深め事業の円滑な推進を図った。

### (5) 浄化槽に関する情報の収集、提供

- 1) 浄化槽に係る行政や業界の動き、他県の活動状況等の情報を会員及び行政機関に伝えるため、機関誌「えひめの浄化そう」の発刊(8月、3月発刊)及び「全浄連ニュース」(年4回)を配布した。
- 2) ホームページの機能の充実を図る目的で、会員専用ページを新設し、各種申請書のダウンロード機能の追加等、また、一般に対しても協会活動の情報を広く提供できるよう、リニューアルを行った。

### (6) 水環境保全に係るボランティア活動

実施日	活動場所	内容	参加者
7/14(日)	五色浜公園	公園内のゴミ収集及び清掃	松山支部会員等：20名
8/ 4(日)	尻無川	河川のゴミ収集及び除草	新居浜支部会員：23名
12/ 7(土)	森の交流センター	落ち葉掃き・敷地内清掃等	職員等：20名

〔管理部門〕

5. 総会・理事会等に関する事項

円滑な組織運営、事業遂行の決定を行うため、各種法令・定款等で定めるところにより、総会・理事会等を開催した。

会議名		開催年月日	審議事項等（主なもの）
通常総会		平成25年 6月7日	1. 平成24年度事業報告及び収支決算について 2. 理事の欠員補充について 他
監事会		平成25年 4月25日	平成24年度業務・会計監査 1. 事業報告 2. 検査実績報告 3. 財務諸表
理事会	第12回	平成25年 5月10日	1. 平成24年度事業報告及び収支決算について 2. 第3回通常総会の招集手続き等について 3. 第3回通常総会の運営について 他
	第13回	6月7日	1. 新規入会の承認について 2. 第3回通常総会の運営について 他
	第14回	8月20日	1. 法定検査結果による管理・清掃部会員（現場従事者等）と検査員との意見交換会の開催について 2. 〔入会・大会規程〕の取扱い及び運営要領の一部変更について（案） 3. 平成25年度環境学習について 4. 安全衛生管理体制の整備に係るAEDの設置について 5. 従たる事務所（大洲喜多支部）の移転について 他
	第15回	12月13日	1. 平成25年度上半期法定検査実施状況及び予算執行状況について 2. 平成25年度浄化槽技術研修会について 3. 県との「災害時における浄化槽の点検・復旧等に関する協力協定」に係る緊急通行車両等の事前届出について
	第16回	平成26年 3月24日	1. 新規入会の承認について 2. 平成26年度事業計画・収支予算・資金調達及び設備投資の見込み（案）について 3. 水質検査室の整備・拡充のための特定資産取得・改良資金の保有について（案） 他
常任理事会		平成25年 12月26日	1. 平成26年度事業計画について 2. 水質検査室の整備・拡充について 他

II 公益認定法人としての組織整備

1. 公益認定法人としての組織運営

公益認定法人として、各種法令（公益法人認定法等）を基本とする組織運営を図るため、各種セミナーに参加し、また、他の公益認定法人との情報交換を行った。

2. 労働衛生管理体制の整備

「安全衛生管理規程」に基づき、衛生委員会を設置し、職員の健康保持・増進に努めるとともに、心停止の緊急時に備えAED（自動体外式除細動器）を設置し、社会的信用の向上に努めた。